

# 至徳

射水市立金山小学校

学校だより

令和8年3月12日

No. 11



3月に入りだんだんと温かくなり、春の気配を感じるようになりました。年度の締めくくりとなる3月は、子供たち一人一人がこの一年で積み重ねてきた努力や成長を、改めて実感できる大切な時期です。また、卒業や進級を控え、期待と不安が入り混じる季節でもあります。子供たちは、それぞれの胸に新しい目標や夢を描きながら、次のステップへ向けて歩みを進めています。残りわずかな日々ではありますが、子供たちが笑顔で今年度を締めくくることができるよう、引き続きご支援をお願いいたします。

## 卒業まであと〇日

6年生の小学校卒業まであと数日となりました。6年生の教室には「卒業まであと〇日」という紙が貼られており、一日一日を大切に過ごしていこうという思いが感じられます。

小学校の卒業は、子供たちにとっても保護者の皆様にとっても大きな節目であると思います。先日より5年生が中心となり、「卒業おめでとう週間」の企画を実施しました。低学年の頃の学習発表会の様子やビデオや写真を見たりすると、あどけなく幼さがあった子供たちが、こんなにも立派に成長したのだと感慨深い気持ちになりました。きっと保護者の皆様も写真等を見るたびに子供たちの成長を実感されているのではないのでしょうか。6年生の子供たちもきっと6年間を振り返り、自分の成長を実感しているはずで、それと同時に、中学校進級にむけて様々な期待や不安が入り混じった思いを抱いていることと思います。そんな中、校長室前の掲示板には卒業へ向けて次のような詩が掲示してあります。

**準備** 高階紀一（たかしな きいち）

待っているのではない / 準備をしているのだ  
飛び立っていくための

見ているのではない / 測ろうとしているのだ  
風の向きや速さを

初めての位置 / 初めての高さを

こどもたちよ / おそれてはいけない

この世のどんなものもみな

「初めて」から出発するのだから

落ちることにより / 初めてほんとうの高さがわかる

うかぶことにより / 初めて / 雲の悲しみがわかる（国語六「創造」 光村図書より）



校長室前の詩の掲示

準備とは、何かを始めるための第一歩であり、それ自体が大きな意味を持っています。今まさに6年生の子供たちは「準備」をしています。どうか勇気と自信をもって未来へ大きくはばたいてほしいと願っています。

## 卒業おめでとう集会（3月2日）

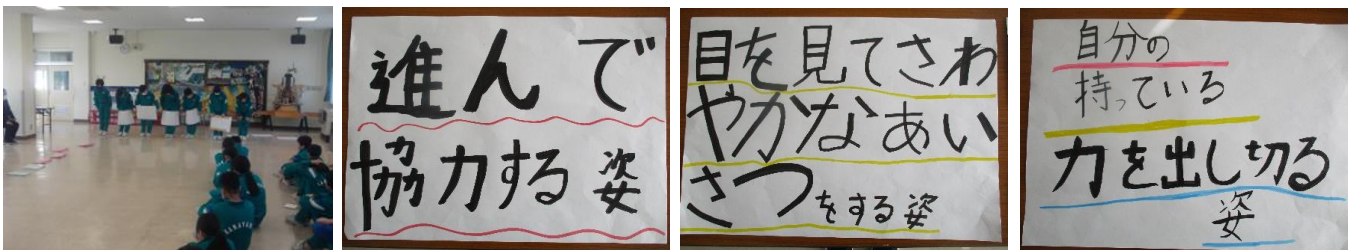
3月2日（月）、卒業おめでとう週間のメインイベントとも言える、卒業おめでとう集会を行いました。5年生が中心となって企画し、1～5年生が6年生のために考えた出し物を行い、6年生に感謝の気持ちやお祝いの気持ちを伝えました。1・2年生は「ダンスとプレゼント渡し」、3・4年生は「金山畑はだいこんがいっぱいゲーム」、5年生は「思い出劇」と「イントロクイズ」を行いました。最後に6年生から歌のお返しがあり、楽しい思い出に残る時間を過ごすことができました。



## 学校のリーダー引継式（3月9日）

3月9日（月）に、4、5、6年生が集まり、「学校のリーダー引継式」を行いました。内容は、清掃、委員会、クラブのファイル引継ぎ、5年生の決意表明、6年生からのエール等です。5年生の決意表明では、目指していく金山小学校の子供たちの姿を具体的に発表していました。式が終わった後にも、6年生一人一人からのメッセージがあり、5年生は決意を新たにしていました。

### 5年生が考えた目指していく姿



## 卒業寄贈品・記念品贈呈式（3月11日）

3月11日（水）に、PTA 副会長をお迎えし、卒業寄贈品・記念品贈呈式を行いました。卒業生からブルーヒーターを寄贈品としていただきました。寒い時期の行事等で使わせていただきます。ありがとうございました。



## 資源回収へのご協力、ありがとうございました

3月1日（日）に、本年度最後となる第3回PTA資源回収を行いました。まだ寒さが残る時季でしたが、早朝よりご協力をいただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

